



2021年1月21日

公益財団法人日本陸上競技連盟
大阪国際女子マラソン組織委員会

「第40回 大阪国際女子マラソン」開催について

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、「大阪国際女子マラソン大会」の開催につきましては、格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。今月31日の「第40回 大阪国際女子マラソン」は、今大会に限り、長居公園内の周回路を周回するコースで開催することを決定いたしました。

日本全土で新型コロナウイルスの感染拡大が進むなか、東京都をはじめとする1都3県に続き、13日には大会を実施する大阪府でも緊急事態宣言が発令される事態となりました。日本陸上競技連盟および大会組織委員会はこの現状を重く受け止め、感染リスクを可能な限り排除した大会運営を目指し、協議を重ねて参りました。

今回の緊急事態宣言の措置として、イベントは最大5000人かつ収容率50%以下の制限内で、十分な感染防止策を講じれば開催することが認められています。本大会は、開催にあたり例年より厳しい資格記録を設けて参加者を制限し、スタジアムは無観客で運用することを定め、沿道での応援は自粛を呼びかけるなどの対策を講じてきました。

しかし、公道を使用するコースでは、御堂筋をはじめとする沿道の大規模な交通規制が、密集や密接といった感染リスクの拡大を誘発する可能性があります。府民の皆さま、そして沿道に立つ予定だった2000人を超えるボランティアの方々の安全を確保するために、さらなる策を講じる必要があると判断して方法を検討した結果、大阪市をはじめ関係の皆様のご協力もいただき、公道を使用せず長居公園内で開催するという結論に至りました。今大会に限り使用する長居公園内の周回コースは、1周2.8kmのコース上からスタートして約15周し、ヤンマースタジアム長居がフィニッシュとなります。日本陸上競技連盟による距離の計測およびWAによる認証も済み済み、記録も公認されます。

現段階のコース変更は、参加頂く方々にとっては厳しい選択ではありますが、この大会に向けて懸命に調整を進めるランナーの期待に応え、いつも応援して下さる方々には安心してレースをテレビ中継で楽しんでいただくべく、コース変更の他にも可能な限りの感染対策を講じていきますので、開催についてご理解頂きますようお願い申し上げます。